



▲各地域で開催した住民説明会

市政の目標は 「和・輪・話・笑」

もちろん、議会との「キャッチボール」も大切です。

今回の私に対する不信任決議に関しては、そのことが結果として、市民の皆さまに市政に対する不信感を抱かせただけでなく、西条市の対外的なイメージダウン、信頼低下に繋がったことは疑いようのないところであり、当事者として大変心苦しく、皆さまに心から深くお詫び申し上げます。

今後は、市民の皆さまはもちろんのこと、議会とも積極的に「キャッチボール」を積み重ね、意思疎通を

図っていくことを肝に銘じ、その過程で得られた結論について理解・納得いただきながら前に進めていく、そんな「納得できる市政」を推進していきたいと考えています。

西条市のさらなる飛躍・発展のため、みんなが和気あいあいと、輪になって、真剣に対話し、そして最後には笑い合いたい、この「和・輪・話・笑（わ・わ・わ・わ）」の4文字をこれからの目標に掲げ、市民の皆さま、議会と心をひとつに、一致団結して総力戦で前進してまいります。

市民総参加による 新しいまちづくりへ

以上のような方針を踏まえ、新年度を、これまでの殻を破って脱皮し、新しい時代にふさわしい西条市を創造していく、その出発の年と位置付け、市民の皆さまが安全と安心をより実感できるまちづくりに勇氣と覚悟をもって取り組むとともに、地域の均衡ある発展、真の融和一体化、明るく開かれた民主的な市政の実現をめざして全力投球してまいります。

また、改めて当市発展の礎を築いてこられた先人の方々に深く感謝しながら、市民の皆さまと行政がパートナーシップに基づいた市民総参加のまちづくりに邁進する決意です。

新年度施策の主な内容

健康で幸せな暮らしを
実感できるまちづくり

◆高齢者福祉の充実

高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援するとともに、介護予防・介護サービスの充実を図ります。また、新年度から新たに高齢者の方々の外出を支援するための施策を展開します。

◆地域福祉の充実

平成24年3月に策定した第3次西条市障害者福祉計画に基づき、障害者の自立を支援し、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、きめ細かな福祉サービスの提供を積極的に進めます。

◆健康な生活の支援

地域医療体制の強化をめざし、市内での医師確保を図るため、独自の奨学金制度を創設します。

◆子育て環境の充実

就学前児童に対する医療費の完全無料化を継続し行います。また、小中学生の入院費の無料化を継続するとともに、通院費の無料化について

も検討を行い、より一層子育て世代の経済的な負担軽減を図ります。さらに、放課後児童健全育成事業の拡充、保育サービスの拡充等、子育て環境の充実にも取り組みます。

豊かな自然環境を
実感できるまちづくり

◆環境資源の保全

本市の貴重な財産である「水」については、道前平野地下水資源調査研究委員会の答申を頂きました。この結果を、議員をはじめ市民の皆さまにもお知らせし、市民・事業所・行政が一体となって、水資源の恒久的な保全活動について検討します。

◆新エネルギーの利用促進

低炭素社会の実現に向けて、住宅用太陽光発電システムの設置に対する助成を、新年度は増額し、市民の皆さまの新エネルギー利用を積極的に支援します。



▲いつまでも健康で幸せに暮らせるために皆さまを支援します。